

連合総研ブックレット No. 14
地域再生シンポジウム記録集

地域は活きている－結び目としての労働組合－

講演者	山崎 史郎（内閣官房まち・ひと・しごと創生本部地方創生総括官）
パネラー	井上 正則（電機連合西奥羽地方協議会事務局長）
	船塚 俊克（連合石川副会長）
	錦織 泰治（連合島根副事務局長）
	吉野 泰甲（連合徳島副会長）
	小林 守（連合新潟中越地域協議会事務局長）
	下田 祐二（連合組織拡大・組織対策局長）
コメンテーター	呉 学殊（労働政策研究・研修機構主任研究員）

連合総研では、2012年に「地域再生をめざす産業・労働政策と労働組合の役割に関する研究委員会」を設置した。いくつかの地域を対象として、地域における産業政策や労働政策の策定とその具体化に関する事例研究を行い、とりわけそのなかでの労働組合の役割を明らかにするため、山形、石川、島根の3地域において当該の地方連合会あるいは地方総研との共同プロジェクトを立ち上げた。

各地域共同プロジェクトにおける研究成果の報告も含め、連合との共催により、2015年11月10日、お茶の水・全電通労働会館にて地域再生シンポジウム「地域は活きている－結び目としての労働組合－」を開催した。本ブックレットはその記録集であり、講演・報告・コメントを掲載している。

目次

講演	地方創生・人口減少克服に向けて
パネルディスカッション	
報告1	米沢ビジネスネットワークオフィス（米沢BNO）と山形大学ものづくりシニアインストラクター養成スクール
報告2	連合石川6次産業化プロジェクト
報告3	アンケート・ヒアリング調査とわいわいサークルを通じて
報告4	公契約条例、公共サービス基本条例の制定に向けた取り組み
報告5	連合中越地協の活動とNPO等との連携
コメント	
連合運動の立場から	